

新たに3点が
市文化財に指定

5月8日、「木造南明禅師坐像」
「絹本着色南明禅師像」、「小松藩
大頭村庄屋佐伯家文書」の3点が
市の有形文化財に指定されました。

「木造南明禅師坐像」は、市内
北条の長福寺が所蔵しています。
長福寺中興開山である南明禅師の
木像で、禅師の生存中に作られた
ものです。像の胎内から発見され
た資料によって、1679年の制
作であるなど由来が明確であり、
保存状態も良好です。

「絹本着色南明禅師像」は、小
松町の佛心寺が所蔵しています。
南明禅師が佛心寺の開山でもある
ため、同寺に伝わったものです。
この絵も禅師の生存中に描かれた
もので、禅師自身が書き加えた賛
も入っています。佛心寺住職の絵
は何枚か残されていますが、その



絹本着色南明禅師像

中でも特に優れたものです。

「小松藩大頭村庄屋佐伯家文書」は、藩政時代に大頭村の庄屋を務めた、佐伯家に伝わるものです。子孫の方から寄贈を受け、現在、小松温芳図書館で保管されています。戦国時代末期から小松藩成立期まで、地域の支配体制の変遷がよく分かる史料が含まれています。専門家の評価も高く、当地方の歴史を研究する上で大変貴重な文化財です。

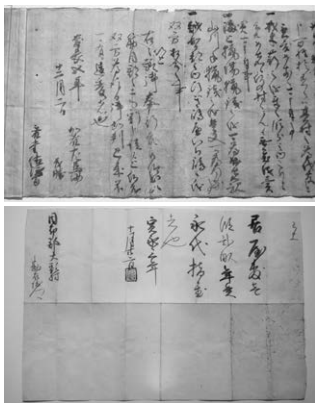
問合せ 市庁舎新館4階

社会教育課

TEL 0897-52-1628



木造南明禅師坐像



小松藩大頭村庄屋佐伯家文書(一部)

えひめ国体・えひめ大会に向け
アサヒグループから
協賛いただきました

5月9日、アサヒグループから愛媛つなぐえひめ国体・えひめ大会西条市実行委員会へ協賛をいただきました。

市役所で行われた贈呈式で、アサヒビール(株)四国工場の山口一郎工場長は「お世話になっている西条への恩返しとして協賛させていただきます」と述べられました。

協賛いただいた品は、無料ドリンクコーナーの実施など、えひめ国体・えひめ大会でのおもてなしに活用させていただきます。
えひめ国体・えひめ大会の開催まであと2カ月。当市では六つの競技が開催されます。市民総参加で盛り上げていきましょう。



▲目録・感謝状を手にする山口工場長(写真右)と玉井市長

市長と井戸端会議

市長が、市民の皆さんの声を直接お聴きします。皆様のご参加をお待ちしています。

- 対象 市内各地域で活動する自治会などのグループや団体
(1グループ当たり30分から1時間程度)

■日時・場所

- 7月20日(木) 13時30分～ 丹原総合支所
- 7月21日(金) 13時30分～ 小松総合支所
- 7月26日(水) 13時30分～ 本庁
- 7月27日(木) 13時30分～ 東予総合支所

■参加方法

7月10日(月)までに本庁シティプロモーション推進課、または参加を希望される各総合支所総務課へ申し込みが必要です。
各場所3団体程度を予定。申し込み多数の場合は先着順。

■問合せ

- 市庁舎本館4階
シティプロモーション推進課
TEL0897-52-1694
- 各総合支所 総務課
※電話番号は10ページ参照